

梅鶯仏教壮年会報

第107号
2013年
5月19日

5月例会

期日：5月26日（日）

時刻5時～6時半

プログラム

お勤め

法話

『正信偈を味わう⑱』

―最終回―

放談会（自由に話しましょう）

仏教讃歌斉唱

社会変革のために仏教が果たす役割は何かと問われたら、主たる役割は人を説得することではないかと思う。

それは思いやりによって実現できる。

他の宗教を軽視したり視野を

狭めたりすることは仏教の教

えに反することだ。

視野を広げ、寛大になって目

標を目指すことが重要だ。

アウンサンスーチー氏

（龍谷大学での講演より）



スリランカ（旧セイロン） 世界遺産の仏教遺跡を訪ねて②

副会長 森 勝昭

7月21日（土）初日

米原駅朝2番の新幹線で品川駅

まで。JR成田線經由空港第2ビル

にて仲間24名添乗員1名と合

流する。知っている人、初めて出会う人

など、成田発PM1時20分にて

コロンボ空港へ直行便で9時間2

0分の飛行時間。機内食、昼・夜

の二回あり、旧首都コロomboに到

着して入国手続き、両替など。

10万円をスリランカドル

でも買換は日本と3時間30分。腕

時計を現地時間に合わせただけ。

この今日はホテルに一泊するだけ。

このホテルが大変だった。ポタリ

ポタリと・水滴が天井からポタリ

さつそくフロントへ電話するが！

言葉が通じない。手振り身振り

でフロントへ行き、天井の空調機

が古いのか水路にホコリが詰まっ

て何とかならねえ。2時間ほど短くなつて

しまった。

7月22日（日）二日目

モーニングコール6時、朝食

7時、出発8時。いつも朝が早い

このツア―はいつも朝が早い

のでつらい！海岸ビーチに面し

たイスランドの朝からカレーの

バレイキング。このバイキングが

最終日まで朝・昼・夜と続く。

やそれがまたうまい。辛いもの

り、日本車の三菱ふそうバスに

ンブッパナラ石窟寺院に

参拝。

ン世界遺産でスリラ

で、約2000年前

に造られたそう

金色に輝く仏像や神

像が安置されていま

す。

うと人々は大変

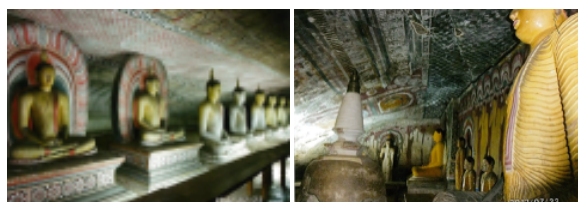
守り続けてきた。

なり寺院参拝は裸足と

もそうです。ビルマで

場所としての規律がありま

ては女性のみならず、男



題材法話

前号のつづき

前号では二種深信の話をし

なせそのような話しをし

たかと言いますと、私たちが

が一人間としていのちを頂

いた本當の意味はどこにある

のか「や、い、このうちど

るから来てどこへ行こうと

しているのか」といった根

本的な問題を考える上で、

自らの知ることを上り、機

の深信」が非常に大切な機

です。そしてその自らを知

いうことが、そのまゝ阿弥

陀様の呼び声に気づかせる

頂くことは、目に見えてい

は、「嘘をついたら閻魔さ
んに舌を抜かれる」とか、
「落ちる」とか、「殺生を
したら地獄に堕ちる」など
のうちに、嘘をついたり食
べ物を残したり殺生するこ
とは、悪いことである。こ
ろしいことだということも
身についでいた。ところが
とまた、「誰も見ていない
と思つて、いても、まん
ちやんと見て、なんでも
ちやんと見て、なんでも
とも言われ、なんでも
と子供心に、非常に大切
心が培われていた。大切
けつちろんその心自体は、
ようなものでないかもしれ
れません。子供にとつて、
自分自身も存在を養
で、非常に重要な情操を養
つてきたことは間違いない
と思ひます。ところが大人
になつたとき、自然と本
當の宗教心に育て上
ないで、いろいろな
仏社会員の皆さん

が会報に記事を投稿して下
さつていますが、その記事
の中で、「子供の頃に培わ
れた感性が、大人になつて
年を重ねてからも生きてい
る」というようなことを何
人もの方が書いて下さつて
います。これが非常に重要
なことです。○**今大切なこと**
は、ところが残念ながら現
通用しない「子供だましは
は「子供にへんか、ある
持たせるのは良くない」と
いつた大人の勝手な判断に
よつて、そういうことを親
が言わなくなりまし。現
在の子供は、「見えないう
は信じてるな」といつたう
な教育を受けてきているの
です。だから怖さという
知らないし、大きくなつて
知らぬものの意味で、宗教
も本當の意図で、宗教心
というものが育ちにくとい
われるのが育ちにくとい
がまた本當の宗教心
が育たないため、逃避
的なカルト宗教に走

つてしまふようなことさ
あるのです。○
子供にとつて本當の心の
豊かさというものが育ち
く、現代社会になつてきて
おり、このことは我々大人
が、真剣に考えなければな
らないことなのだと思ひま
す。○
いかにもものが豊かにな
うとも、「生老病死」とい
ういのちの根本の問題はな
ん。○
この私が煩惱具足の存在
であることにも変わりあり
ません。○
この根本問題を解決して
くれるのは、「南無阿弥陀
仏」の他にはないのです。
少しでも心豊かな子供が育
つように、子供や孫に接し
ていくなかで、「自らの怖
さを知り、同時に「間違
いなく救うぞ」との「二
種深信」の世界が有
ることを伝えていき
たいと思ふことであ
ります。○

仏社総会住職法話より

